

第 101 回大腸癌研究会学術集会 大腸癌化学療法委員会 議事録（名古屋）

2024/017/11（木）13時30分～14時30分 ハイブリッド開催

○参加者（委員、発表者、前委員長のみ記載、以下敬称略）：

現地参加：山崎健太郎 植竹宏之 沖英次 掛地吉弘 篠崎英司 杉本直俊 森脇俊和 安部紘生 高島淳生 梶原由規 島田安博 他

WEB 参加：石川敏昭 佐竹悠良杉本直俊

○欠席：石黒めぐみ 上野秀樹（代理 岡田耕一） 馬場英司 谷口浩也 吉野孝之 寺石文則

<検討内容>

1. 研究進捗報告（HP 掲載スライド 1 枚目参照） 現行 5 研究の進捗のまとめ

1.1 レゴラフェニブおよび TAS-102 以外の標準治療薬に不応/不耐となった治癒切除不能大腸がんに対するレゴラフェニブ単独療法と TAS-102 単独療法を比較する多施設共同観察研究（REGOTAS）：森脇

→主解析論文化済、付随研究を 7 つ実施し 6 研究は論文化済、1 研究は投稿済

1.2 実臨床における治癒切除不能進行再発結腸直腸癌に対する初回治療としての FOLFOXIRI/FOLFOXIRI+Bevacizumab 療法の効果と安全性を評価する多施設共同観察研究（TRIPON）：森脇  
→主解析論文 IJCO に投稿、Major revision に対応中

1.3 RAS 遺伝子野生型の治癒切除不能進行・再発大腸癌に対する、一次治療での抗 VEGF 抗体薬または抗 EGFR 抗体薬併用療法の有効性を腫瘍占居部位別に比較する観察研究：高島  
→主解析論文化済、付随研究 3 件発表済、論文作成中、1 件プロトコル案完成（原発巣病理組織学的特徴と予後および有効性の解析）（HP 掲載スライド 2 枚目参照）

1.4 高齢者 Stage III 大腸癌に対する術後補助化学療法の現状調査（多施設共同観察研究）（MOEST）：石川（HP 掲載スライド 3-4 枚目参照）

→81 施設より 3,739 例登録、解析対象 3,730 例

1.5 切除不能進行・再発大腸癌における希少なサブタイプの診療実態と治療成績を評価する多施設共同観察研究：谷口

→倫理委員会へ提出予定

2. その他（新規研究提案など）

本年承認予定の Fruquintinib の観察研究についての提案あり（佐竹）